



ホームセンターで、  
こんな材料を用意しましょう



【木材・用具】 SPF1×4材 ベニヤ板 カネジャク  
メジャー ドライバービット(下穴あけ用・プラス)  
鉛筆 モノサン ハケ 水性ガーデン用塗料  
布ヤスリ 他、木ネジ(35mm)



【電動工具】 充電パワーカッター  
充電ドリルドライバー  
充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)

電動工具で組み立てカンタン シリーズ

# 花いっぱいの春を迎える 「フェンス付きプランターカバー」 を作ろう

鉢植えやプランターに育てた球根や春の花が、次々と咲いてベランダや庭先に春を運んで来てくれる季節。60cm幅のプランターが、すっぽり入るプランターカバーを手作りしてみましょう。フェンス付きなので、プランター1個でもおしゃれなミニガーデンの雰囲気が演出できます。電動工具があれば組み立てはカンタン。制作の指導は、ダイシン幸町店。

電動工具協力は、松下電器産業(株)の「マイジョイ」シリーズです。



60cmのプランターがすっぽり入るプランターカバー。(作り方は次ページ)

電動工具に二人で初トライ

# 「初めてでもできた! ママさんDIYで フェンス付きプランターカバー」作り



DIYアドバイザー  
ダイシン幸町店  
高橋さん(左)

パコマ読者スタッフ  
門脇幸子さん(中) 齋藤由美子さん(右)  
(宮城県仙台市)

「仲良しのママさんコンビは  
「何でもやってみたい」挑戦派

今回、パコマDIY教室に参加した門脇さんと齋藤さんの二人は、お子さんが学校の同級生同士、お家もすぐ近所という仲良しママさんコンビです。木工のDIYも、今まで電動工具なんて一度も使ったことがない同士で、ビギナー度もおそろいでも「今までやらなかったのは機会がなかっただけ、パコマのDIY教室参加というチャンスを生かして、



組み立ての手順をDIYアドバイザーの高橋さんから丁寧に説明してもらって作業スタート。

組み立ては、ドリルドライバーとインパクトドライバーで

組み立て作業は、まずバックのフェンス作りから。木ネジを打つ位置に印をつけ、ドリルドライバーで下穴をあけていきます。下穴あけは木ネジを打ち込みやすくするため、板が割れないために、特にビギナーには必要な工程です。ネジを打ち込むのは、インパクトドライバーを使

いますが、こちらは、上から叩き込むハンマー機能と、ネジ締め機能が二つになったパワフルな工具。どちらのドライバーにも、スイッチONでネジ元を明るく照らすライトが点灯するスグレモノです。電動ドライバーの安全な持ち方やパワーとスピード調整のやり方などを教わり、二人

「使ってみると思ったよりカンタンでスタート。最初は、木の直線カットをするパワーカッターに初トライです。パワーカッターは、円形の刃が回転しながら木をカットしていく工具で、丸ノコとも呼ばれます。カットする面に刃を垂直に当てて、切断する線に沿って前へ進めていくだけでカンタンに切れてしまいます。使ってみると思ったよりカンタンで



初めてのパワーカッターにトライする門脇さんと齋藤さん

「すね、一瞬で分厚い木が切れてしまうのにびっくりしました。ノコギリで切る労力に比べたらとても便利!」と、門脇さんと齋藤さん。二人で交互にカットを繰り返すうちに、すぐに使い方に慣れて木のカットは無事終了しました。



ドリルドライバーの正しい使い方のポイントは、木の面に刃を垂直に当てること。

「フェンス付きプランターカバー」の作り方

6 フェンスとコの字型の部分を取り付ける。



7 側板の奥側左右に、補強用のタテ板を付ける。(この上部がプランターの縁を支える台になる)



8 前板の中心部に、三角形の板を取り付け、文字や絵をペイントする。



9 水性ガーデン用塗料で、全体を好みの色にペイントする。

3 以下の組み立ては、インパクトドライバーのプラスビットで木ネジを締める。  
最初は、フェンス部分の組み立てから。(組み立ての前にフェンスの上部の角を布ヤスリで磨いておく) フェンスのタテ板5枚に、ヨコ木を上・中・下の3カ所取り付けてフェンスを組み立てる。



4 ボックス部分の前板を組み立てる。



5 側板を組み立て、前板と組み合わせて、コの字型のボックスを作る。



1 木材に図面どおりに印を付け(スミ入れ)、パワーカッターでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



2 木ネジを締める位置に印を付け、ドリルドライバーの下穴あけ用ビットで下穴をあける。



インパクトドライバーは左手でドライバーのトップをしっかりと押さえながらネジ締めを



最後に、前板の中心に三角形の板を取り付けるとでき上がり。

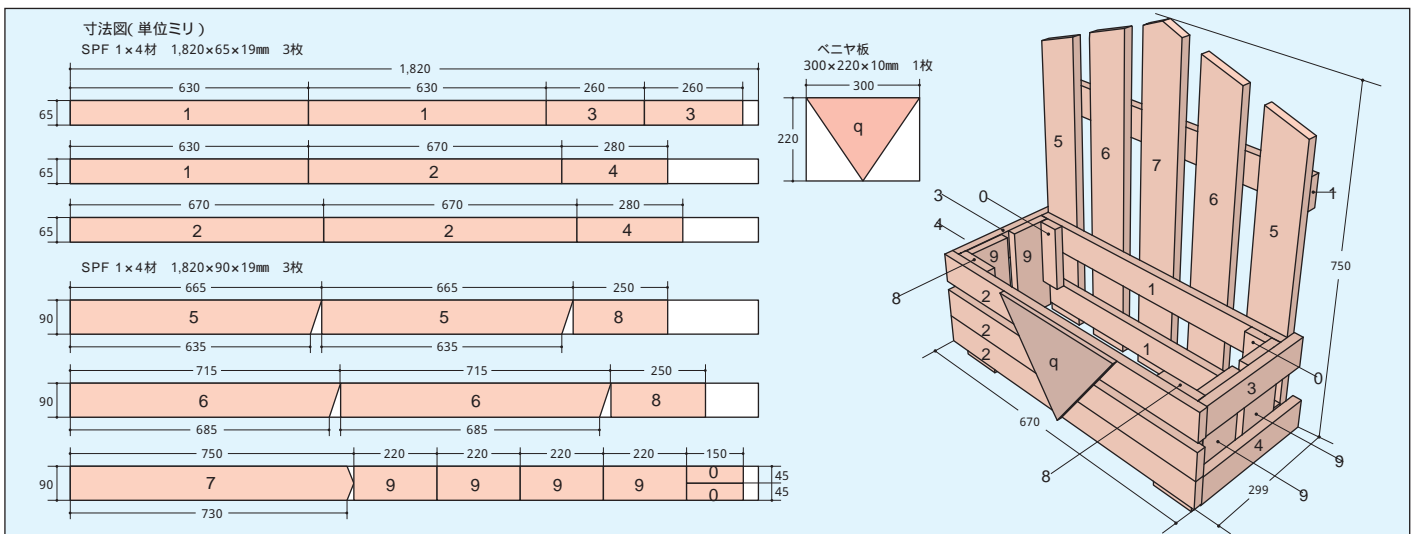


で初めてのドリルドライバーとインパクトドライバーにトライ。  
ドリルドライバーで下穴をあけた位置に、インパクトドライバーで木ネジを打つ作業が進んでいくと、フェンス付きプランターカバーもだんだん形になっていきます。「やっぱり、電動工具の威力はすごいですね。ネ

ジ締めも二瞬のうちにでき、こんなに早くでき上がるとは思っていませんでした。デザインもおしゃれだし、女性の手にも持ちやすく使い勝手がいいですね、「こんなに便利な工具だっことを、もっと早く知ってたら...」と、門脇さんと齋藤さん。「これで、一通りマスターできましたから、これから電動工具を使っていろいろな木工にチャレンジしてみます」と自信にあふれた笑顔が、二人のお家でどんな作品が増えていくか楽しみです。



プランターがすっぽり入って完成!



協力/デザイン幸町店 電動工具/松下電器産業(株)

\*木工関連の材料やサービスについて、一部扱っていないホームセンターもあります。